

記者提供資料
平成30年(2018年)2月1日
福祉局障害者施策担当
TEL918-5142 (内線 2147)

市幹部職員、市議会議員がユニバーサルマナー検定を受講

市では、「共生社会ホストタウン」関連事業として、市長及び市幹部職員、市議会議員を対象としたユニバーサルマナー検定を下記のとおり実施します。

なお、検定の概要については、別紙をご参照ください。

記

1 日時

平成30年2月5日(月) 9:30~11:45 3級検定(座学・グループワーク中心)
13:30~18:20 2級講座(実技、疑似体験中心)

2 場所

パピオスあかし6階 健診室

3 参加予定者

市長、副市長、市幹部職員、正副議長(3級)、議員、民生児童委員(2級)
含め90名程度

4 タイムテーブル

9:30 泉市長挨拶
9:35 三好市議会議長挨拶
9:40 ユニバーサルマナー検定3級講座スタート(11:45頃まで)

休憩(2階あかし市民広場にて手話フォン設置式典開催)

13:30 ユニバーサルマナー検定2級講座スタート(18:20頃まで)
13:30~14:40 講義
14:40~17:50 実技研修
17:50~18:20 検定試験
18:30 終了

5 費用等

内閣官房のオリンピック・パラリンピック基本方針推進調査のモデルプロジェクトとして実施するため、検定に係る費用については、国から全額補助を受けて実施。

※2月13日(火)にも同内容にて実施予定(会場は市役所議会棟2階 大会議室)

担当：福祉総務課障害者施策担当
山田・白石
電話 918-5142 (内線 2147)

ユニバーサルマナー検定の概要

【3級】

ねらい: 多様な方々に向き合い、声をかけられる人になる

学習内容

- 高齢者や障害者への向き合い方
- どんな人がどんなことに困るのか。
- 各種マークの名称と意味
- 困った時のお声がけ方法

所要時間: 2時間(講義 75 分、グループワーク 45 分)

認定条件: 受講者は、全員認定

受講当日に認定証を発行、授与

更新制度: なし



【2級】

ねらい: 高齢者・障害者に心地の良いサポートを実践できるようになる

学習内容

- 多様な方々の特徴と心理状況
- 知的障害者・精神障害者へのサポート方法
- シーン別のケーススタディ(グループワーク)
- 車いす利用者への実践的なサポート方法
- 視覚障害者への実践的なサポート方法
- 聴覚障害者への実践的なサポート方法
- 高齢者への実践的なサポート方法

所要時間: 5時間(講義 70 分、実技研修 150 分、検定試験 30 分)

認定条件: 試験合格者のみ認定

検定試験後約1か月後に合否連絡

更新制度: あり(3年に1度)

